

# 関中学校だより



関中学校HPにアクセス

❀ 第5号 ❀  
令和6年5月2日発行  
亀山市立関中学校  
文責：堀内

新緑が美しい季節となり、ゴールデンウィークがやってきました。私が関中学校に赴任してから1か月が経ち、毎日、「関中学校ってすごい！」と思いながら過ごしています。関中学校のよいところがたくさん見えてきたので、いくつか紹介します。

## ①まずは、環境がすごい！！

学校から見える四季ごとに変化する山々、自然環境がすばらしい。また、関中学校の校舎環境は抜群です。広々とした廊下、木の香りのする多目的ホール、中庭の花々、掃除の行き届いた教室。子どもたち、保護者や地域の皆さん、教職員などたくさんの方の力によって作られ維持されている環境です。これからも大切にしていきたいと思えます。



## ②学習規律がしっかり守られている

朝、8時20分の始業5分前を知らせるチャイムで、子どもたちは教室に入って、朝の読書や学習の準備ができています。授業開始のチャイムぴったりに授業が始まります。授業中も、静かに聞くとときは聞く、話し合う活動の時は真剣に話し合う、楽しいときは笑い、和やかな雰囲気です。教師と生徒たちで授業を作り上げ、グループ学習やペア学習も盛んで、ICTの取り扱いも慣れた様子で、すばらしいと思えます。



マリオ先生との英語の授業

関中学校伝統のSKRA運動がしっかりと浸透しています。

S そうじをする    K 人の話をしっかり聞く    R ルールを守る    A あいさつをする  
・生徒会、委員会を中心にして自治活動を大切にしながら活動しています

## ③給食をたくさん食べ、部活動を楽しんでいる

給食の食缶は、配膳が終わるといつも空です。子どもたちが苦手かと思うような献立でも、給食が残ることがありません。先日、欠席者がいたクラスで牛乳争奪のジャンケンが行われていました。そのジャンケンをする一生懸命な姿が愛らしく、思わず私も笑顔になりました。

## ④何事にも前向きに積極的に取り組む姿がいい

あいさつ運動をはじめ、アルミ缶回収などに



あいさつ運動の様子

積極的に取り組んでいます。そのほかにも、生徒たちから今年もやりたいと提案があった「クリーン大作戦」。子どもたちが関町、郷土を大切にする気持ち、学校や地域、環境を大切にする気持ちが根付いてると感じています。これは、今まで、地域や家庭で大切に育てられた子どもたちの姿であると思います。

上記の①～④のことは「当たり前なこと」であると感じている人がいるかもしれません。しかし、「当たり前なことが当たり前にできること」は実はとっても難しく、すごいことなのです。

これからも、関中学校や子どもたちのよいところをたくさん見つけていきたいと思えます。そして、子どもたちの頑張りや良さを認め、自己肯定感が持てるように教職員一丸となって支援していきたいと思えます。今後ともご理解・ご協力よろしくお願い致します。

※自己肯定感・・・ありのままの自分の存在を好意的に受け入れ、肯定的に認める感覚のこと

## クリーン大作戦があります

クリーン大作戦の目的は？

①あいさつなど地域の人とふれあいを大切にする

②自分たちの手で、きれいな関町をつくる

※5月8日の7：30～8：00の取り組みです。

必要であれば軍手を用意してください。

みんなで街を歩いてきれいにします！

美化委員会の呼びかけて、子どもたちが、自主的に参加する活動です

## 授業参観・学年懇談会等の参加ありがとうございました

4月26日(金)に、授業参観、進路説明会、修学旅行説明会を行いました。お忙しい中、100名の保護者に参加していただきました。1・2年生は授業参観、3年生は進路説明会・修学旅行説明会後に学年懇談会が実施されました。担当教員の自己紹介や学年・学級の様子等の話をさせていただきました。子どもたちの学校の様子を知っていただくよい機会となりました。本当にありがとうございました。



進路説明会



授業参観



1年生学年懇談会